

令和元年 第5回定例会

岩見沢市教育委員会会議録

令和元年 5月 16日 開会

令和元年 5月 16日 閉会

岩見沢市教育委員会

令和元年 第5回定例会

岩見沢市教育委員会会議録

(令和元年5月16日)

○本委員会に付議した議件

- 1 報告第7号 教育長の一般経過報告について
 - 2 議案第26号 岩見沢市教育委員会会議規則の一部改正について
 - 3 議案第27号 岩見沢市教育行政点検評価にかかる検討委員の委嘱について
 - 4 議案第28号 岩見沢市立学校通学区域審議会委員の委嘱について
 - 5 議案第29号 岩見沢市立学校通学区域審議会に対する諮問について
 - 6 議案第30号 岩見沢市教科用図書調査委員会委員の委嘱について
 - 7 議案第31号 岩見沢市教科用図書調査委員会に対する諮問について
 - 8 議案第32号 岩見沢市学校給食運営委員会委員の委嘱について
 - 9 議案第33号 岩見沢市社会教育委員の委嘱について
 - 10 議案第34号 岩見沢市社会教育委員の会議に対する諮問について
 - 11 議案第35号 令和元年度教育委員会関係補正予算について
 - 12 議案第36号 岩見沢市立図書館協議会委員の委嘱について
- そ の 他

○本委員会に出席した者

教 育 長	三 角 光 二
委 員	武 藏 輝 彦
委 員	秋 山 信 也
委 員	杉 野 幹 夫
委 員	菊 池 亜 希

教 育 部 長	井 筒 亨
社会教育・子育て支援担当次長	所 美 穂 子
学 校 教 育 課 長	戸 沼 貴 志
指 導 室 長	鳶 野 郁 夫
学 校 給 食 課 長	田 公 寿 幸
生涯学習・文化・スポーツ振興課長	白 石 丈 人
教 育 施 設 課 長	是 廣 敏 明
図 書 館 長	杉 原 理 美

緑陵高等学校事務長	杉	田	操
事務局学校教育課総務係長	石	川	貴
事務局学校教育課総務係	岩	端	浩

午前10時00分 開会

○三角教育長 ただ今から令和元年第5回教育委員会定例会を開催いたします。

本日の署名委員につきましては、武蔵委員さんをお願いいたします。

初めに、日程番号1、報告第7号 教育長の一般経過報告について、私から説明いたします。

4月13日からの報告になります。

4月18日、学校給食連絡協議会、空知管内の栄養士部会ということで、20名ほどの栄養士の方々の研修会に参加して挨拶をしております。

19日、空知教頭会総会・研修会、こちらは管内教頭会100名ほど集まった中で、教頭に期待することということでお話をさせていただいています。

同日、岩見沢市PTA連合会総会において全委員さんに出席していただきまして、連合会総会に参加しております。

22日、教育研究所講座「岩見沢の教育を語る会」については、転入教職員110名あまりを対象に岩見沢が求める学校教育、目指す教職員のあり方ということで、90分にあたって話をしております。

23日、公立高等学校適正配置計画地域別検討協議会、こちらは新聞にも掲載されましたが、2023年～2026年、令和5年～令和8年の4年間にわたっての計画ということで、特に2024年、令和6年、市内の中卒者がマイナス44人、前年と比較して44人減るということで、岩見沢市において、再編整備を含めて定員調整の検討の必要があるということが道教委から説明があったところです。

それにおいて、1～2学級を調整する必要があるだろうという説明でしたが、私としては、まず子どもの少子化の現状において、子どもの奪い合いになるような適正配置を果たすべきなのかどうかということと、学校の魅力づくりが最も施策として重要ではないのかということ。それから、岩見沢市においては2024年、たしか44名減なんですけど、2年後の2026年にはプラス33に転じるということで、単年度の措置で学級の適正配置ということで、計画を立てること自体がいいのかどうかということで、意見を述べています。

その際、間口、学級定員数の40人、それから適正規模4間口～8間口ということの道教委の押さえている適正規模というのは、本当にそれでいいのかどうかということで、その見直しも進めてほしいということで意見を述べさせてもらっています。

25日、空知管内コンプライアンス会議に出席しております。こちらは、管内教育庁会の代表ということで出席しております。今年度の管内の重点、コンプライアンスの重点の確認ということで、1点目がわいせつ・金銭事故、2点目が体罰・不適切な指導、そして3点目が個人情報の管理ということで、3点の重点項目を定めて推進していくということで説明がありました。

5月9日、北海道都市教育長会春季定期総会で留萌のほうに出席をしております。この

際、意見交換で、教員確保の問題が取り上げられています。特に期限付教員の確保がままならないということで、欠員を生じている市が幾つもあるということで、その是正について、どう取り組んだらいいかということで意見交換をしております。最終的には都市教育長会として、要望書を提出するという事になっております。

それと部活の維持ということで、少子化の傾向もあって、部活がなかなか学校単位で維持できない、そういったことの問題についても意見交換しております。

以上、私からの経過報告とさせていただきますが、委員の皆様からご意見、ご質問等がございましたらお願いいたします。

(「ありません」という声あり)

○三角教育長 ご意見、ご質問等がなければ、本報告については終了いたします。

続きまして、議案に対する提案理由について、説明を求めます。

○井筒教育部長 議案第26号 岩見沢市教育委員会会議規則の一部改正について。

岩見沢市教育委員会の会議に関し、開催日の変更について所要の規定の整備を行おうとするものであります。

議案第27号 岩見沢市教育行政点検評価にかかる検討委員の委嘱について。

平成30年度事業についての点検・評価を実施するに当たり、教育に関し学識経験を有する者の知見を活用するための検討委員の委嘱について、ご審議を願うものであります。

議案第28号 岩見沢市立学校通学区域審議会委員の委嘱について。

岩見沢市立学校の通学区域に係る教育委員会の諮問に応じるための審議会委員の委嘱について、ご審議を願うものであります。

議案第29号 岩見沢市立学校通学区域審議会に対する諮問について。

岩見沢市における小・中学校の適正規模等、通学審議会に対する諮問内容について、ご審議を願うものであります。

議案第30号 岩見沢市教科用図書調査委員会委員の委嘱について。

令和2年度に使用する小学校用教科用図書の採択に係る調査委員の委嘱について、ご審議を願うものであります。

議案第31号 岩見沢市教科用図書調査委員会に対する諮問について。

令和2年度に使用する小学校道徳教科用図書の採択に当たり、岩見沢市教科用図書調査委員会に諮問する内容について、ご審議を願うものであります。

議案第32号 岩見沢市学校給食運営委員会委員の委嘱について。

選出団体の人事異動等による退任に伴い、後任委員の委嘱について、ご審議を願うものであります。

議案第33号 岩見沢市社会教育委員の委嘱について。

選出団体の人事異動等による退任に伴い、後任委員の委嘱について、ご審議を願うものであります。

議案第34号 岩見沢市社会教育委員の会議に対する諮問について。

岩見沢市社会教育中期計画の策定に当たり、社会教育委員の会議に対し諮問する内容について、ご審議を願うものであります。

議案第35号 令和元年度教育委員会関係補正予算について。

令和元年度教育委員会関係補正予算について、意見を求めるものであります。

議案第36号 岩見沢市立図書館協議会委員の委嘱について。

選出団体の人事異動による退任に伴い、後任委員の委嘱について、ご審議を願うものであります。

以上です。

○三角教育長 それでは、日程番号2、議案第26号 岩見沢市教育委員会会議規則の一部改正についてを審議いたします。

説明をお願いいたします。

○戸沼学校教育課長 議案第26号 岩見沢市教育委員会会議規則の一部改正についてご説明をいたします。

議案、1ページめくっていただきまして、新旧対照表をご覧いただきたいと思います。

岩見沢市教育委員会会議規則は、教育委員会会議の議事の運営などについて、具体的に定めているというものになりますが、第2条第2項において、定例会は毎月「第3火曜日」に招集するといっていたものを、各教育委員の皆様が参集しやすい「第3水曜日」に改めようとするものであります。

ご審議のほど、よろしくをお願いいたします。

○三角教育長 ただ今、議案第26号についての説明がございました。

委員の皆様から、ご意見、ご質問等がございましたらお願いいたします。

(「ありません」という声あり)

○三角教育長 では、この件についてご異議がなければ、このようなことで決定させていただいてよろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○三角教育長 議案第26号につきましては、原案のとおり決定いたします。

続きまして、日程番号3、議案第27号 岩見沢市教育行政点検評価にかかる検討委員の委嘱についてを審議いたします。

説明をお願いいたします。

○戸沼学校教育課長 議案第27号 岩見沢市教育行政点検評価にかかる検討委員の委嘱について、ご説明をいたします。

本検討委員につきましては、先月開催されました第4回教育委員会定例会におきまして、選出方法について了承をいただいたところではありますが、その内容を踏まえまして、点検評価にかかる検討委員を選考し、本日ご提案をさせていただきます。

選考に当たりましては、学校教育、社会教育、市PTA連合会、そして民間経営者などから、それぞれ教育に関し、学識経験者を有し、教育活動に熱意のある方々を選考するこ

とを基本に、5名の方々について選考させていただいております。

これまでの実績なども踏まえまして、社会教育関係から、高岡いづみ氏並びに干場法美氏、また学校教育関係から山本理人氏、そして、民間経営者及び市PTA関係から金田貴彦氏、またPTA関係から室永雅人氏の5名を選出させていただきました。

ご審議のほど、よろしく願いをいたします。

○三角教育長 ただ今、議案第27号についての説明がございました。

委員の皆様から、ご意見、ご質問等がございましたらお願いいたします。

(「ありません」という声あり)

○三角教育長 それでは、この件についてご異議がなければ、このようなことで決定をさせていただきますのでよろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

議案第27号につきましては、原案のとおり決定いたします。

続きまして、日程番号4、議案第28号 岩見沢市立学校通学区域審議会委員の委嘱についてを審議いたします。

説明をお願いいたします。

○戸沼学校教育課長 議案第28号 岩見沢市立学校通学区域審議会委員の委嘱について、ご説明をさせていただきます。

この委員の委嘱につきましては、先ほどの議案第27号と同様、第4回定例会におきまして、選出方法について決定をいただいております、その決定を踏まえまして、委員を選考し、ご提案するものでございます。

まず北海道教育大学から札幌校准教授の前田賢次氏、岩見沢市立教育研究所所長の渡邊強氏、岩見沢市校長会から緑中学校の日比生究氏と同じく岩見沢小学校の出口哲也氏、岩見沢市PTA連合会から会長の金田貴彦氏と副会長の箕島千絵氏、岩見沢市民生委員児童委員協議会から副会長の塚田義昭氏と、主任児童委員部会副部会長の斉藤澄枝氏、岩見沢市子ども・子育て会議から寅嶋静香氏、岩見沢商工会議所からは副会頭の五十嵐一朗氏、そして岩見沢市町会連合会から会長の千葉修氏、以上11名を選出させていただきました。

ご審議、よろしく願いいたします。

○三角教育長 ただ今、議案第28号についての説明がございました。委員の皆様から、ご意見、ご質問等がございましたらお願いいたします。

(「ありません」という声あり)

○三角教育長 それでは、この件についてご異議がなければ、このようなことで決定をさせていただきますのでよろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

議案第28号につきましては、原案のとおり決定いたします。

続きまして、日程番号5、議案第29号 岩見沢市立学校通学区域審議会に対する諮問についてを審議いたします。

説明をお願いいたします。

○戸沼学校教育課長 では、議案第29号 岩見沢市立学校通学区域審議会に対する諮問について、ご説明をさせていただきます。

添付の諮問書（案）にもございますとおり、平成30年度におきまして、適正配置に関する基本方針並びに基本計画を策定したところでありますが、今年度は基本計画期間における具体的な実施内容を適正配置計画として策定することを予定しております。

本諮問は、この適正配置計画に盛り込むべき内容などを念頭に置きながら、具体的な諮問事項として、2. 諮問事項に記載のとおり、基本計画に基づく適正規模に満たない学校の適正配置について、2つ目として、通学区域（1つの小学校から指定中学校が2校に分かれる小学校区の解消）についての二つを諮問事項とし、教育に関する知見を有する方々や、経済団体、町会などから幅広い分野の方々の意見をいただいた中で、答申期限の11月までにご意見を頂戴したいと考えております。

なお、5月末に第1回目の審議会を開催し、6回程度、審議を行うほか、適正配置計画の対象となる地域においては、地域の方々との意見交換なども実施していきたいと考えております。

以上、この諮問内容について、ご審議のほど、よろしく願いをいたします。

○三角教育長 ただ今、議案第29号についての説明がございました。

委員の皆様から、ご意見、ご質問等がございましたらお願いいたします。

○菊池委員 通学区域が2校に分かれるところは、美園小と南小の2校でしたか。

○三角教育長 志文小、南小、美園小の3校ですね。

○秋山委員 第二小は違いましたか。

○三角教育長 第二小は上幌向中ですね。

○菊池委員 では、もう1校の中学校に行くようにするということですか。その小学校からは1校だけ。

○三角教育長 それを諮問するという話です。1校にするのがいいのか、今現状のほうがいいのかということ、それを検討していただく。それを参考意見にして、教育委員会で、また決定していく。

○武蔵委員 幌向、上幌向の境目も小中一緒ではなかったですね。

○三角教育長 校区が少しずれているんですよ。特に中幌向からお茶の水ですよ。その周辺は本当は幌向小に近いんだけど、第二小に来ていたりということがあるんですよ。だから、そもそも第二小の統合のとき、校区がそのままくっついてしまったというのがある。

諮問内容についてはいかがでしょうか。

○杉野委員 諮問事項2点ありますが、今現在、望ましい教育環境の提供ということで、各学校では小中連携、それからコミュニティ・スクールの整備等、取り組みが進められているかと思います。やはり、ポイントになるのが地域という部分が重要かと思います。基

本計画の中に学校選択制度の部分が入っていたかと思うんですが、今現在各学校の努力によって、選択制度にかかわって各学校で努力されているんじゃないかと思うんですが、努力にかかわらず、学校選択制度の影響というのが結構あるのかなど。地域によるんですが。

そのようなことで、諮問事項の中に、学校選択制度の検討という部分は必要かと思うんですよね。ぜひ並行して選択制度の検討の部分を入れていただければいいのかなと思ったんですが、その辺、どのように考えていらっしゃいますか。

○戸沼学校教育課長 学校選択制度についてですが、これは杉野委員がおっしゃっていたように、基本計画の中でも問題点の調査、分析を行い、制度の継続や改善の必要性について検討するとされておりますが、制度導入後15年が経過し、市民の中にも浸透した制度となっております。特に指定校以外の入学を希望される方々にはニーズが高いものとなっております。

事務局といたしましては、制度の今後について検討するためには、例えばアンケートなどによって、児童や保護者の意見を聞くとか、今後の適正配置を念頭に置いて、子どもたちの今後の推移など、そういうものを詳細に分析して、課題の洗い出しなどをしていかなければならないと考えています。

ただ、そのことを踏まえすと、今現在そういうことが、まだ準備が整っていないということもございまして、通学区域審議会の諮問事項として、今入れられる段階にはないのかなと事務局としては思っております。

ただし、審議の過程では、この学校選択制度の今後の方向性、これは議論されるべきものと考えておりまして、審議会の委員の皆様がそのことを念頭に置きつつ、審議が進むよう十分な説明は行っていきたいと考えております。

また、学校選択制度の今後を検討するための情報収集、または分析、これはこの審議会の審議と並行して事務局の中で、具体的に進めていきたいと考えております。

以上でございます。

○杉野委員 はい、わかりました。

○三角教育長 諮問事項には明記していないという部分も含めて検討するということなので。

ほかにございますか。

○武蔵委員 学校選択制度については、やはり今回の審議会には諮問すべきではないと思うので、きちんとした委員会として成立させて、それで改めて別の形ででも。

学校選択制度を導入したときも、全くそれだけのための審議会をつくってやっていますので、ある程度、専門性をもたせた中でやったほうがいいのかなと思います。

ただ、現状として、意見として出る分には何ら問題はないと思います。

○三角教育長 これだけ制度として定着しているところで、ただ一方ではデメリットも生じていることもあるので、そこは丁寧な、また別なところで検討していくということで。

あとコミュニティ・スクールの導入等もかかわってくるということなので、通学区域審

議会1本ではなくということで押さえていただければと思います。

ほか、よろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○三角教育長 それでは、この件についてご異議がなければ、このようなことで決定をさせていただきます。よろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○三角教育長 議案第29号につきましては、原案のとおり決定いたします。

続きまして、日程番号6、議案第30号 岩見沢市教科用図書調査委員会委員の委嘱についてを審議いたします。

説明をお願いいたします。

○寫野指導室長 議案第30号 岩見沢市教科用図書調査委員会委員の委嘱について、ご説明をさせていただきます。

名簿の案をご覧ください。

前回の教育委員会では教科用図書調査委員会委員の選出方法についてお諮りをしたところでございます。令和2年度使用教科用図書調査委員会委員は、2ページにわたっておりますが、12の評価等の小委員会について、この名簿案にありますように、1号委員として校長、教頭、教諭等、2号委員として学識経験者、保護者を選定し調査を行うよう、候補者を挙げさせていただきました。

お一人お一人については、人数が多いので呼名をしません、どうぞご審議のほど、よろしく願いをいたします。

なお、採択の手続等については資料のとおりでございます。よろしく願いをいたします。以上です。

○三角教育長 ただ今、議案第30号についての説明がございました。

委員の皆様から、ご意見、ご質問等がございましたらお願いいたします。

○武蔵委員 何点かあるんですが。男女のバランスの部分で、家庭科と保健について、それぞれ女性だけ男性だけかと。名前を見ただけではわからないんですが、男女のバランスの部分で大丈夫かというところ。また、道徳が美園小校長と美園小PTA会長が同じところに入っており、だからといって問題はないと思うんですが、何か配慮されたのかどうかというところ。

○三角教育長 意図的なものはありますか。

○寫野指導室長 ございません。その教科の特性等を十分勘案しながら調査を進めていたのだと思います。ありがとうございます。

○三角教育長 男女というよりも専門性ということで振り分けているということですね。

○寫野指導室長 はい。

○三角教育長 ほかに質問等はございますか。

この件について、ご異議がなければ、このようなことで決定をさせていただいてよろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○三角教育長 それでは、議案第30号につきましては、原案のとおり決定いたします。

続きまして、日程番号7、議案第31号 岩見沢市教科用図書調査委員会に対する諮問についてを審議いたします。

説明をお願いいたします。

○寫野指導室長 議案第31号 岩見沢市教科用図書調査委員会に対する諮問について、ご説明をさせていただきます。

岩見沢市教科用図書調査委員会に対しましては、令和2年度から岩見沢市立小学校で使用する教科用図書及び学校教育法附則第9条に規定する教科用図書について専門的な調査研究を行い、結果を答申することとする諮問をいただきたいと存じております。

なお、7月19日を目途として答申できるよう調査研究を進めてまいります。

以上、岩見沢市教科用図書調査委員会に対する諮問について、ご審議のほどよろしくお願いをいたします。

○三角教育長 ただ今、議案第31号についての説明がございました。委員の皆様から、ご意見、ご質問等がございましたらお願いいたします。

(「ありません」という声あり)

○三角教育長 よろしいでしょうか。

それでは、この件についてご異議がなければ、このようなことで決定をさせていただいてよろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○三角教育長 議案第31号につきましては、原案のとおり決定いたします。

続きまして、日程番号8、議案第32号 岩見沢市学校給食運営委員会委員の委嘱についてを審議いたします。

説明をお願いいたします。

○田公学校給食課長 議案第32号 岩見沢市学校給食運営委員会委員の委嘱について、ご説明いたします。

学校給食運営委員会委員につきましては、岩見沢市立学校給食共同調理場設置条例の第5条により、学校給食の円滑な運営を図ることを目的に設置されております。

任期は平成30年6月1日から令和2年5月31日までの2年間となっておりますが、いわみざわ農業協同組合、空知総合振興局及び岩見沢市PTA連合会での4月の異動などにより欠員が生じたため、関係機関、団体から3名の推薦をいただいております。

関係団体のいわみざわ農業協同組合から、笠井栄一氏、関係行政機関から大井美永氏、岩見沢市PTA連合会から朝山康夫氏の推薦をいただきました。

ご審議のほどよろしくお願いをいたします。

○三角教育長 ただ今、議案第32号についての説明がございました。委員の皆様から、ご意見、ご質問等がございましたらお願いいたします。

後任人事ということによろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○三角教育長 それでは、この件についてご異議がなければ、このようなことで決定をさせていただきます。よろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○三角教育長 議案第32号につきましては、原案のとおり決定いたします。

続きまして、日程番号9、議案第33号 岩見沢市社会教育委員の委嘱について 審議いたします。

説明をお願いいたします。

○白石生涯学習・文化・スポーツ振興課長 議案第33号 岩見沢市社会教育委員の委嘱について 説明をさせていただきます。

本議案は4月の人事異動に伴いまして欠員となりました1名及び団体推薦により委嘱しております社会教育委員1名の退任に伴い、後任の委員を委嘱しようとするものでございます。

1枚めくっていただきまして、議案の2枚目、岩見沢市社会教育委員名簿(案)をご覧ください。網掛けをしているところが今回選出させていただく方でございます。

1番、学校教育関係者として、4月の人事異動により岩見沢緑陵高等学校学校長に着任されました宮澤一氏。5番、社会教育関係者として、PTA連合会から新たに推薦のありました岩見沢市PTA連合会会長の金田貴彦氏。以上2名を選出いたしましたので、ご審議よろしくをお願いいたします。

○三角教育長 ただ今、議案第33号についての説明がございました。委員の皆様から、ご意見、ご質問等がございましたらお願いいたします。

(「ありません」という声あり)

○三角教育長 それでは、この件についてご異議がなければ、このようなことで決定をさせていただきます。よろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○三角教育長 議案第33号につきましては、原案のとおり決定いたします。

続きまして、日程番号10、議案第34号 岩見沢市社会教育委員の会議に対する諮問についてを審議いたします。

説明をお願いいたします。

○白石生涯学習・文化・スポーツ振興課長 議案第34号 岩見沢市社会教育委員の会議に対する諮問について、説明をさせていただきます。

本議案は、平成27年度から平成31年度を計画期間として、第1期岩見沢市社会教育中期計画を策定し、諸施策の推進に努めてまいりましたが、今年度をもちまして、この計

画が最終年度を迎えることから、第2期岩見沢市社会教育中期計画を策定するものでございます。

1枚めくっていただき諮問書（案）をご覧ください。

諮問理由といたしまして、第1期の計画期間中、少子高齢化の進行、経済構造の変化、また情報技術の高度化など、急激な社会構造の変化に伴い、人々の価値観も多様化、高度化しており、本市においても市民の学習に対する要求も変化してきております。

このような中、市民のニーズ、地域問題に対応した学習機会、学習情報の提供など、市民の学習活動を総合的に支援することが重要となってきました。このことから、引き続き、生涯にわたって市民が主体的に学ぶ環境づくりを推進し、本市の社会教育をより一層充実させるため、第2期岩見沢市社会教育中期計画の策定について、諮問書を提出いたしますので、ご審議よろしくをお願いいたします。

○三角教育長 ただ今、議案第34号についての説明がございました。委員の皆様から、ご意見、ご質問等がございましたらお願いいたします。

（「ありません」という声あり）

○三角教育長 それでは、この件についてご異議がなければ、このようなことで決定させていただいてよろしいでしょうか。

（「はい」という声あり）

○三角教育長 議案第34号につきましては、原案のとおり決定いたします。

続きまして、日程番号11、議案第35号 令和元年度教育委員会関係補正予算についてを審議いたします。

説明をお願いいたします。

○是廣教育施設課長 議案第35号 令和元年度教育委員会関係補正予算のうち、教育施設課の補正予算についてご説明をいたします。

最初に中央小学校校舎等改築事業につきましては、平成30年12月に7条西16丁目に校舎、屋内体育館の移転改築が完了しております。

本年度におきましては、6条西8丁目の旧校舎、屋内体育館等の解体を行うべく当初予算に計上したところでございますが、予定していた事業費の一部につきまして、国の平成30年度補正予算によりまして、事業の前倒しが可能となり、3月議会で増額補正と繰越明許を行ったところでございます。

このため、平成31年度分の事業費が重複となっております、この分について歳入歳出あわせて減額補正要望をするものでございます。

内訳といたしましては、歳入で国庫補助金が9,115万6,000円、地方債が6,710万円、その他繰入金といたしまして748万4,000円、歳出といたしまして、工事請負費1億6,504万円、その他事務費といたしまして、70万円を減額するものでございます。

次に、東小学校校舎改修事業でございますが、東小学校校舎につきましては、昨年6月

29日から本年の9月20日までを工期といたしまして、建築主体工事、電気設備工事、機械設備工事を行っております。昨年10月に仮設校舎が完成し、10月13日引越しの後、校舎の建築主体工事が着工されております。

教室の床のフローリングブロックを取り外した際に、下地モルタルが著しく劣化をしておりますして、設計で示された下地モルタルとして再利用ができないことから、床下地モルタルを全部撤去して、再度モルタル打設をする必要がありますして、工期を2.5カ月延長しなければ完了できないことが判明いたしました。

工期延長に伴いまして、設計変更で契約金額についても増額が必要となります。そのためには、本年度予算の補正と昨年6月に議決された工事請負契約の議決の変更についての議案の議決が必要となります。補正予算要望といたしましては、工事請負費の増額と財源といたしまして、地方債を補正することとしております。

工事請負費の内訳でございますが、建築主体工事で2,007万6,000円、電気設備工事で171万4,000円、機械設備工事で126万9,000円の合計2,305万9,000円の増額を見込んでいますところでございます。

なお、東小学校校舎改修事業の補正予算につきましては、臨時議会におきまして、中央小学校校舎等改築事業の補正予算につきましては、6月の第2回定例会において、それぞれ提案したいと考えております。

ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○所社会教育・子育て支援担当次長 子ども課が所管する保育所入所運営事業についてご説明します。

今回の補正要望額2億512万4,000円は、大きく二つの目的に分かれています。

1点目は、幌向保育園の認定こども園移行に向けた施設整備費補助金、1億9,246万円、2点目は保育料無償化に伴うシステム改修等の事務費が1,266万4,000円です。

まず1点目の幌向保育園についてご説明します。

幌向保育園は、定員90名の認可保育所ですが、令和2年度以降、保育所型の認定こども園への移行を目指しており、定員はこれまでの保育園枠90名に、幼稚園枠15名を加えた105名になる予定です。

工期は2か年ですが、次年度に行うのは外構工事の一部のみであり、園舎は年度内に完成しますので、令和2年4月1日から新園舎での保育が始まります。補助金の交付額は補助基準額のうち、今年度実施分の2分の1である国庫補助、4分の1である市の補助をあわせた1億9,246万円となります。

この経費については、平成31年度当初予算で要求しておりましたが、国の補助内示の後に補正予算するという方針で当初予算措置を見送られ、今回内示を受けて予算補正をするものです。

次に、保育料無償化に関する経費です。5月10日に幼児教育・保育の無償化に関する

改正子ども・子育て支援法が可決、成立しました。今後、10月無償化開始に向けて準備をしていくわけですが、それに伴う電算システムの改修と時間外手当などの事務費について、予算補正を行います。この経費については全額国庫補助となっており、一般財源の充当はありません。

ちなみに幼児教育と保育の無償化に伴う条例や規則の改正については、9月議会で改正を行う予定となっております。

説明については以上です。ご審議のほど、よろしくお願いいたします。

○三角教育長 ただ今、議案第35号についての説明がございました。委員の皆様から、ご意見、ご質問等がございましたら、よろしくお願いいたします。

○菊池委員 今、幌向はよいこのくにもなくなったじゃないですか。少子化が進む中で入所する子どもが増える見込みはあるんですか。

○所社会教育・子育て支援担当次長 少子化傾向の中で定員を増やして、入園児が確保できるのかというご心配に伴う質問かと思えます。

幌向保育園については、現在90名のところ、4月1日現在の入所者が92名ということで、市内の認可保育園としては入所率が高いほうではないんですが、今は定員を充足しています。また、地域の親子ひろばなどでは、認定こども園になるのであれば、市内の幼稚園に入らずに認定こども園の開設を待ちたいというようなお問い合わせをいただいているので、一定程度の入所児童は確保できるものと考えています。

また、そのほかに幌向は江別札幌方面から岩見沢に通勤している方の広域入所というものを受ける可能性がありますので、105名の定員を著しく下回るという状況にはならないのでないかと考えています。

○三角教育長 よろしいですか。

ほかはございませんか。

(「ありません」という声あり)

○三角教育長 それでは、この件について、ご異議がなければ、このようなことで決定をさせていただいてよろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○三角教育長 議案第35号につきましては、原案のとおり決定いたします。なお、議案第35号については、6月の市議会に諮られ、市議会の議決を経て決定されます。

続きまして、日程番号12、議案第36号 岩見沢市立図書館協議会委員の委嘱についてを審議いたします。

説明をお願いいたします。

○杉原図書館長 議案第36号 岩見沢市立図書館協議会委員の委嘱について、ご説明申し上げます。

次のページの名簿をご覧ください。

岩見沢市立図書館協議会は学校教育関係者、社会教育及び家庭教育関係者、学識経験者

の10名の委員により構成されておりますが、選出団体の人事異動によりまして、任期途中で退任された1名の委員の後任につきまして、岩見沢市校長会から北真小学校長の山本昌子氏をご推薦いただきましたことから、新たな委員として委嘱しようとするものです。

また任期につきましては、岩見沢市立図書館条例第7条第3項のただし書きに基づき、令和2年8月31日までの在任期間となります。

ご審議のほど、よろしくお願いたします。

○三角教育長 ただ今、議案第36号についての説明がございました。委員の皆様から、ご意見、ご質問等がございましたら、お願いたします。

後任ということによろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○三角教育長 それでは、この件についてご異議がなければ、このようなことで決定をさせていただきます。よろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○三角教育長 議案第36号につきましては、原案のとおり決定いたします。

続きまして、その他に移ります。委員の皆様から何かございませんか。

(「ありません」という声あり)

○三角教育長 特になければ、事務局から何かありませんか。

○畠野指導室長 令和元年度教育委員学校視察の実施について、ご説明をさせていただきたいと思っております。資料のほうをご覧ください。

「子どもが主人公になる岩見沢の教育づくり」の実現に向けた市立小学校・中学校・高等学校の教育の現状を把握し、各学校の教育活動その他の学校運営の改善、充実に資することを目的に、本年度におきましても、別紙実施要領に基づき、教育委員学校視察を進めてまいりたいと考えております。どうぞよろしくお願いたします。

視察内容につきましては、各学校の授業改善の状況について、全ての学級の教科等の授業を参観すること及び学校経営、教育活動その他の学校運営、危機管理の状況等についての懇談でございます。

視察日程につきましては、日程の表をご覧いただきたいのですが、各学校と調整を図り別紙のとおり計画をいたしました。全8回のうち、学校給食の試食を3回予定していること。また計画の中で会議等の関係、議会との関係から10月実施が4回ということで、例年により視察の終了が遅くなりますこと、このことに対してお許しをいただきたいと考えております。

なお、教育長の動向により計画が変更なることもあることをご理解いただき、どうぞよろしくお願をいたします。

○三角教育長 よろしくお願いたします。ということによろしいですか。

ほかになければ、来月の定例会の日程についてですが、6月19日水曜日に開催したいと思っておりますが、委員の皆さんよろしいでしょうか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

○三角教育長 午前10時からということですのでよろしいでしょうか。

場所については、であえーる岩見沢4階の会議室1で行います。

よろしく申し上げます。

○杉野委員 すみません、1点いいですか。学校訪問にかかわってなんですが、毎回3校ずつ入れていただいて、日数を減らしていただいて、ありがとうございました。

それで、有意義な学校視察にしたいなと思っているんですが、授業参観、それから懇談の視点について、たくさん述べられているんですが、今年度の教育長さんの子どもが主人公になる教育づくりという視点でいくと、どの辺を重点的に授業参観すればよろしいでしょうか。懇談内容の検討ということもあり、どの辺が重点的になってくるのかと思っております。何かお考えがあれば、お聞かせ願いたいと思います。

○畠野指導室長 大変ありがとうございます。「子どもが主人公になる岩見沢の教育づくり」イコールと考えてもよろしいのかと思っておりますが、授業改善は学校改善であるという視点から進めるということで、授業参観においては、①、②の部分が主になってこようかと思っております。

また、その中でも、懇談の中でも、やはり教育長の教育行政方針にあります、心の教育、ふるさと教育、この部分を含めた中での教育づくりとなりますので、特に、今示しました授業づくり、そして、今年度の施策にかかわる、方針にかかわる、これを重点的に見ていただきたいと思いますが、学校の中での授業の統一感という部分を組織的に授業改善に取り組んでいるのかという部分、これは毎年ご覧いただいているところではございますけれども、多くある中で挙げさせていただきましたが、特にその部分について、ご覧いただき、ご指導をいただきたいと思っております。

よろしく願いをいたします。

以上でございます。

○三角教育長 今の点については機会あるごとに話をしていますので、それが重点的に今年度行われるかと思うんです。特に教師の声が響くのではなくて、子どもの声が響く授業づくり、そんなことに今取り組んでもらっているところです。

よろしいでしょうか。

それでは、以上をもちまして、第5回教育委員会定例会を終了させていただきます。

ご苦労さまでした。

午前10時50分 閉会

岩見沢市教育委員会会議規則第15条の規定により、ここに署名する。

署名委員